

月例統計報告（令和3年2月）

令和3年3月1日
企画振興部

1 秋田県の人口（秋田県の人口と世帯（月報）（令和3年2月1日現在））

本県の総人口は、947,661人（男 445,771人 女 501,890人）
前月に比べ、1,303人（0.14%）減少
自然増減 1,255人の減少（出生者 340人 死亡者 1,595人）
社会増減 48人の減少（県内への転入者 555人 県外への転出者 603人）
この1年間では、13,843人（1.44%）の減少

2 秋田県経済の動き

(1) 製造業の生産動向（鉱工業生産指数月報（令和2年12月分））

秋田県鉱工業生産指数（平成27年=100）
季節調整済指数 99.0 : 前月比 2.9%上昇（2か月連続で上昇）
原指数 104.9 : 前年同月比 1.8%低下
全国の鉱工業生産指数（平成27年=100）
季節調整済指数 93.8 : 前月比 1.0%低下

(2) 雇用・労働情勢（毎月勤労統計調査速報（令和2年12月分））

賃金、労働時間及び雇用の動き〔事業所規模5人以上〕 対前年比（前月比）は指数により算出
現金給与総額 456,266円 : 前月比 84.1%増、前年同月比 1.8%減
総実労働時間 147.9時間 : 前月比 0.5%増、前年同月比 2.6%減
常用雇用指数 98.6（平成27年=100）
: 前月比 0.2%増、前年同月比 2.9%減

(3) 物価動向（消費者物価指数（令和2年12月分））

秋田市消費者物価指数 101.2（平成27年=100）
前月比 0.2%下落、前年同月比 1.6%下落
全国の消費者物価指数 101.1（平成27年=100）
前月比 0.1%下落、前年同月比 1.2%下落

(4) 景気動向（景気動向指数（令和2年12月分））

先行指数 91.6 前月を6.2ポイント下回り、2か月ぶりに下降
一致指数 76.2 前月を2.9ポイント上回り、2か月連続で上昇
遅行指数 86.3 前月を0.9ポイント下回り、2か月連続で下降

3 景況ダイジェスト（県内・東北・全国）

6~7

1 秋田県の人口(「秋田県の人口と世帯(月報) (令和3年2月1日現在)」)

(1) 令和3年2月1日現在の県の総人口は 947,661人(男 445,771人 女 501,890人)

となり、前月に比べ 1,303人(0.14%)の減少となった。

自然増減 1,255人の減少(出生者 340人 死亡者 1,595人)

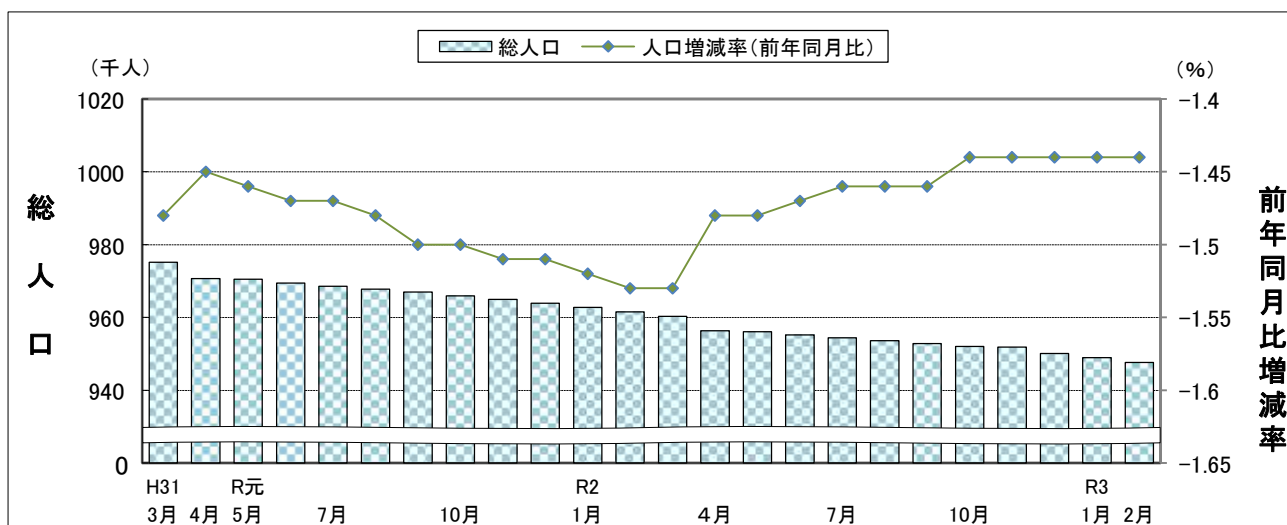
社会増減 48人の減少(県内への転入者 555人 県外への転出者 603人)

(2) この1年間では、13,843人(1.44%)の減少となった。

自然増減 11,009人の減少(出生者 4,472人 死亡者 15,481人)

社会増減 2,834人の減少(県内への転入者 11,601人 県外への転出者 14,435人)

(3) 世帯数は 389,423世帯となり、前月に比べ 252世帯の減少となった。



○自然増減と社会増減の推移

年月	自然増減			社会増減			人口増減 =自然増減 +社会増減
	出生 (人)	死亡 (人)	自然増減 (人)	転入 (人)	転出 (人)	社会増減 (人)	
R2(2020)年1月	380	1,529	-1,149	602	734	-132	-1,281
R2(2020)年2月	331	1,235	-904	643	972	-329	-1,233
" 3月	363	1,336	-973	2,493	5,445	-2,952	-3,925
" 4月	396	1,264	-868	2,106	1,491	615	-253
" 5月	343	1,220	-877	648	653	-5	-882
" 6月	405	1,159	-754	712	744	-32	-786
" 7月	420	1,237	-817	848	874	-26	-843
" 8月	377	1,203	-826	842	756	86	-740
" 9月	385	1,172	-787	772	822	-50	-837
" 10月	370	1,272	-902	773	793	-20	-922
" 11月	367	1,305	-938	588	656	-68	-1,006
" 12月	375	1,483	-1,108	621	626	-5	-1,113
R3(2021)年1月	340	1,595	-1,255	555	603	-48	-1,303
直近1年間の累計 (R2.2~R3.1)	4,472	15,481	-11,009	11,601	14,435	-2,834	-13,843

(参考)

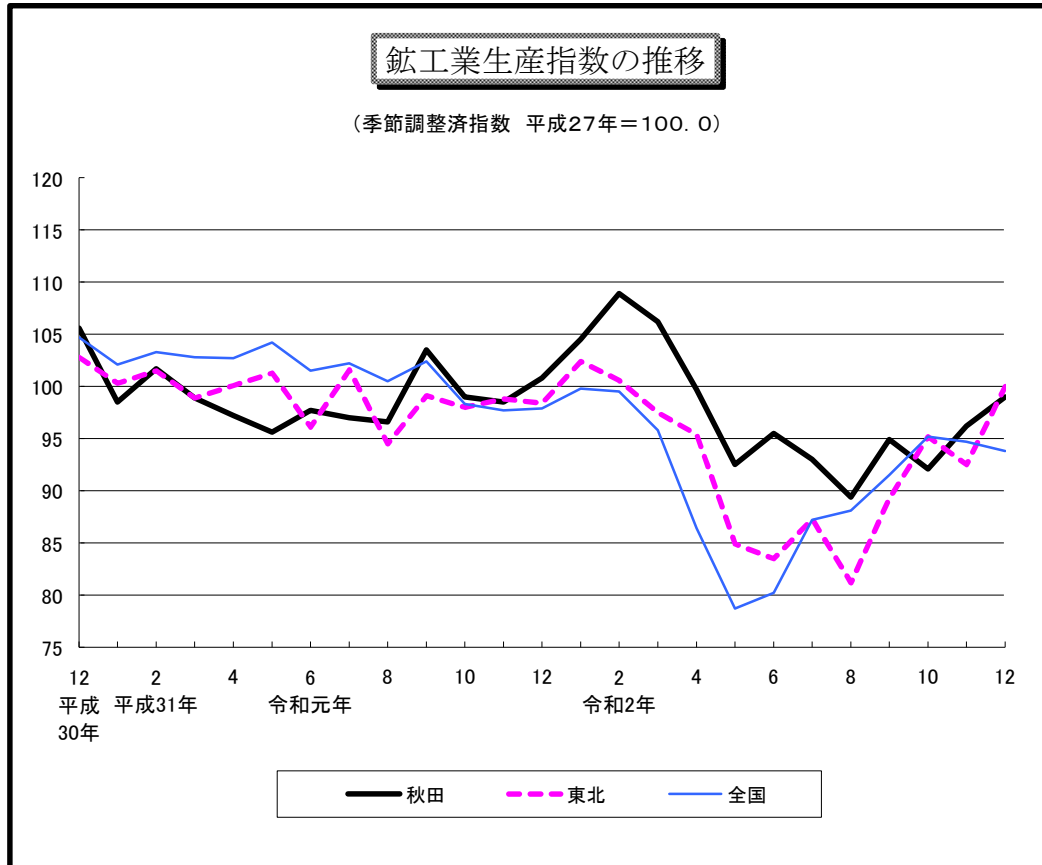
H31.2~R2.1の累計	4,698	15,807	-11,109	12,575	16,373	-3,798	-14,907
---------------	-------	--------	---------	--------	--------	--------	---------

2 秋田県経済の動き

(1) 製造業の生産動向(「秋田県鉱工業生産指数月報(令和2年12月分)」)

令和2年12月の秋田県鉱工業生産指数は、季節調整済指数が99.0(前月比2.9%増)となり、2か月連続で上昇した。また、原指数は104.9となり、前年同月と比べ1.8%の低下となった。

なお、全国の季節調整済指数は93.8となり、前月比で1.0%の低下となった。また、東北は100.0となり、前月比で6.0%の上昇となった。



○主な増減要因(対前月)

業種名	指数値	前月比(%)	主な品目名
□上昇した主な業種			
生産用機械工業	139.2	54.0	その他の特殊産業用機械
電子部品・デバイス工業	84.6	3.7	インダクタ
金属製品工業	105.7	18.0	鉄骨
□低下した主な業種			
食料品工業	150.5	▲ 5.0	焼酎
化学工業	113.8	▲ 6.6	複合肥料

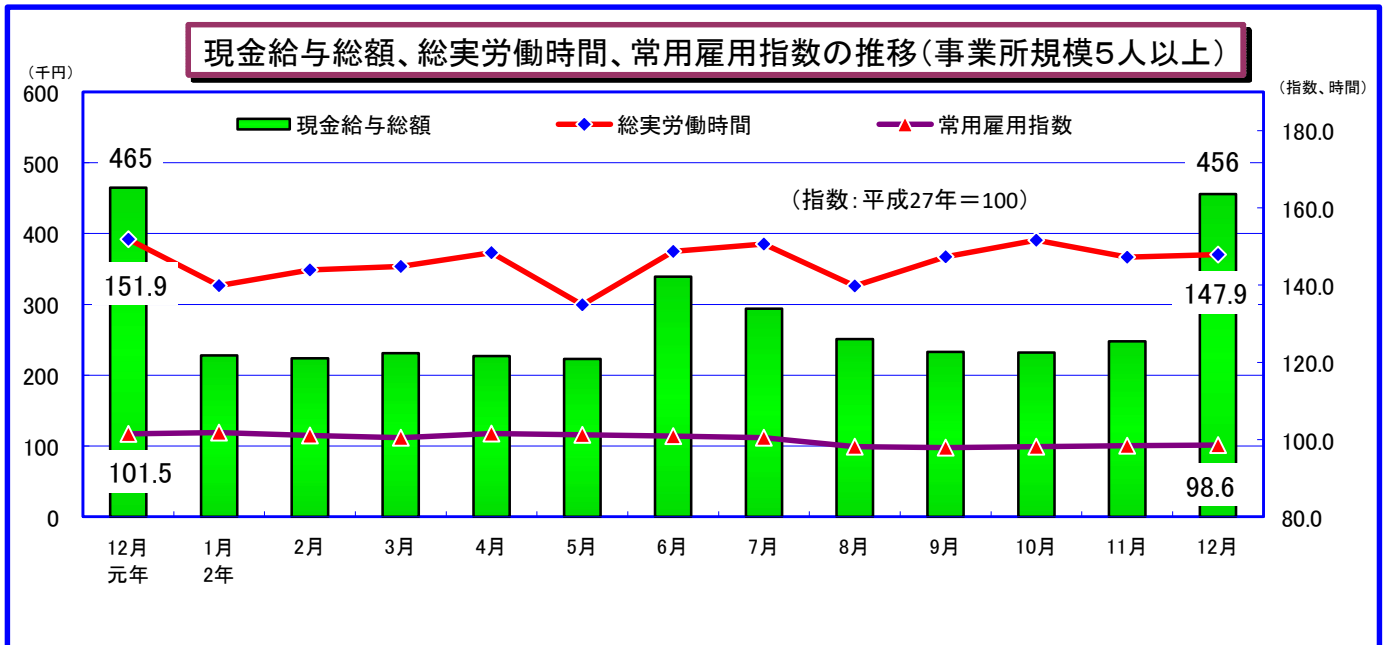
(2) 雇用・労働情勢(「毎月勤労統計調査地方調査結果速報(令和2年12月分)」)

(※賃金、労働時間及び雇用の動き〔事業所規模5人以上〕 対前年比(前月比)は指数により算出)

令和2年12月の現金給与総額は456,266円となり、前月比で84.1%の増、前年同月と比べ1.8%の減となった。

総実労働時間数は147.9時間となり、前月比で0.5%の増、前年同月と比べ2.6%の減となった。

常用雇用指数は98.6となり、前月比で0.2%の増、前年同月と比べ2.9%の減となった。



○産業別動向(事業所規模 5人以上)

1 現金給与総額

増加した主な産業	金額(円)	前年比(%)
建設業	571,203	45.1
生活関連サービス業、娯楽業	212,857	17.5
学術研究、専門・技術サービス業	644,652	15.1
減少した主な産業	金額(円)	前年比(%)
運輸業、郵便業	475,128	▲ 23.7
複合サービス事業	639,268	▲ 23.5
医療、福祉	475,747	▲ 13.5

2 総実労働時間

増加した主な産業	時間	前年比(%)
教育、学習支援業	139.3	10.8
情報通信業	160.2	6.5
複合サービス事業	171.3	5.9
減少した主な産業	時間	前年比(%)
宿泊業、飲食サービス業	113.5	▲ 18.3
製造業	155.6	▲ 7.6

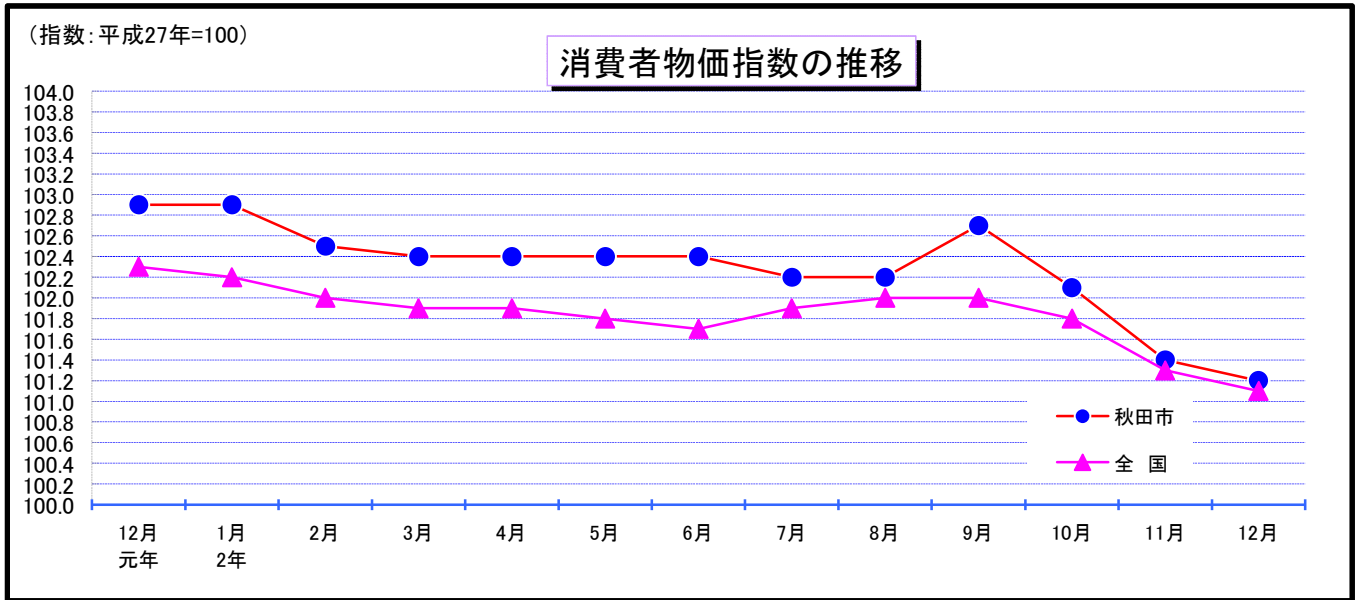
3 常用雇用指数

増加した主な産業	指数	前年比(%)
サービス業	119.1	4.3
減少した主な産業	指数	前年比(%)
製造業	92.1	▲ 15.0
学術研究、専門・技術サービス業	94.2	▲ 7.6

(3) 物価動向(「消費者物価指数(令和2年12月分)」)

令和2年12月の秋田市消費者物価指数は101.2(平成27年=100)となり、前月比で0.2%の下落、前年同月比で1.6%の下落となった。

なお、全国の消費者物価指数は101.1となり、前月比(季節調整値)で0.1%の下落、前年同月で1.2%の下落となった。



10大費目指数の動き(平成27年=100):秋田市

	食料				住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費			
	総合	生鮮食品を除く総合	生鮮食品及びエネルギーを除く総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合										生鮮食品	生鮮食品を除く食料	
当月指数	101.2	101.4	101.9	100.6	104.5	97.5	106.1	100.8	97.7	99.7	104.1	104.6	98.8	100.6	100.4	97.4
前月比(%)	-0.2	-0.1	-0.2	-0.4	-0.1	-1.8	0.3	0.0	-0.3	-0.2	-2.7	-0.2	0.4	0.0	-0.9	-0.4
前年同月比(%)	-1.6	-1.3	-0.4	-0.5	-1.7	-7.4	-0.4	0.2	-6.0	0.3	2.0	-0.7	-1.8	-2.9	-4.3	0.8

〔上昇〕

10大費目	中分類	前年同月比	寄与度
被服及び履物	洋服	7.6	0.10
諸雑費	たばこ	9.6	0.05
住居	家賃	0.4	0.07

〔下落〕

10大費目	中分類	前年同月比	寄与度
光熱・水道	電気代	▲7.1	▲0.27
食料	生鮮野菜	▲10.1	▲0.23
教養娯楽	教養娯楽サービス	▲6.7	▲0.38

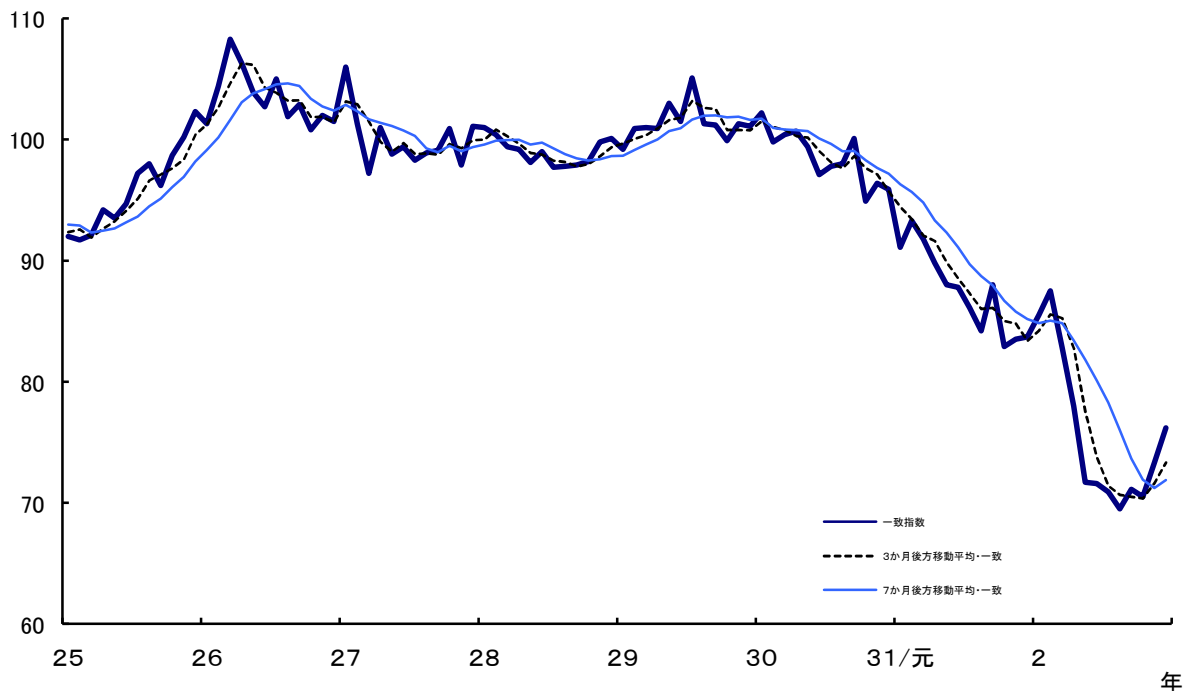
※寄与度は、その費目が総合指数の変化率のうち何ポイント寄与したかを示すものである。

(4) 景気動向 (「秋田県景気動向指数(令和2年12月分)」)

先行指数 91.6 前月を6.2ポイント下回り、2か月ぶりに下降した。
 一致指数 76.2 前月を2.9ポイント上回り、2か月連続で上昇した。
 遅行指数 86.3 前月を0.9ポイント下回り、2か月連続で下降した。

一致指数のグラフ

(平成27年=100)



○一致指数採用指標の前月比較

指 標 名	前月	今月	対前月増減	寄与度
有効求人倍率(倍)	1.25	1.27	0.02	0.36
雇用保険受給者実人員(逆)(%)	20.4	16.0	-4.40	0.50
所定外労働時間指数(27年=100)	98.2	102.3	4.18%	0.50
鉱工業生産指数(27年=100)	96.2	99.0	2.91%	0.51
生産財生産指数(27年=100)	88.5	90.3	2.03%	0.31
百貨店・スーパー販売額(%)	-1.2	-2.0	-0.80	-0.10
投資財生産指数(27年=100)	97.8	109.4	11.86%	1.00
建築着工床面積(千㎡)	67	64	-4.48%	-0.16
CI 一致指数(全体値)	73.3	76.2	2.9	

景況ダイジェスト（令和3年2月）

対象	資料名 公表機関 対象期間等 公表日	内 容																																																																					
県 内	県内金融経済概況 日本銀行秋田支店 令和3年2月17日公表	<p>〔概況〕県内景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状態にあるものの、持ち直し基調ある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需要面をみると、個人消費は、サービス消費が落ち込んでいるものの、全体としては持ち直し基調にある。公共投資は、緩やかな増加基調にある。住宅投資は、弱い動きとなっている。設備投資は、弱い動きとなっている。 ・生産は、持ち直しのペースが鈍化している。 ・雇用・所得環境は、弱い動きとなっている。 ・消費者物価指数（生鮮食品を除く総合（秋田市））は、前年を下回った。 																																																																					
	県内経済動向調査結果 企業活性化・雇用対策本部 （産業政策課） 令和2年12月分 令和3年2月12日公表	<p>〔概況〕県内経済は、個人消費に持ち直しの動きがみられるものの、新型コロナウイルス感染症の影響から、サービス業はやや弱含みの動きとなっている。製造業は、全体としてやや強含みの動きとなっている。</p> <p>製 造 業：木材・木製品等で落ち込みが続いているものの、電気機械等に好調な動きがみられ、全体としてはやや強含みの動きとなっている。</p> <p>建 設 業：公共投資は2か月連続で前年同月を上回った。</p> <p>小 売 業：全体としては堅調に推移している。</p> <p>サ ー ビ ス 業：新型コロナウイルス感染症の影響から、旅館・ホテル、運輸は落ち込みがみられ、全体としてはやや弱含みの動きとなっている。</p> <p>〔全業種〕DI値を前月と比較すると、3か月前との業況比較は15.9から12.1、現在の資金繰りは▲2.5から▲6.4、3か月前の業況見通しは▲19.1から▲20.4となっている。</p>																																																																					
	あきた経済 一般財団法人秋田経済研究所 令和2年12月分 令和3年2月号	<p>〔概況〕県内経済は、厳しい状況が続いているが、緩やかに持ち直している</p> <p>電子部品、機械金属の生産は前年を上回ったほか、木材にも持ち直しの動きが見られる。建設は、住宅着工で弱い動きが続いているが、公共工事は前年を上回った。個人消費は持ち直しの動きとなっている。雇用情勢は改善の動きが弱まっている。</p>																																																																					
	HOKUTO経済調査レポート 北都銀行 令和3年2.3月号	<p>〔県内経済概況〕コロナ禍で依然厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直す県内経済</p> <p>最近の県内経済は、足元は住宅投資が依然低水準ながら前年を上回り、公共投資も堅調な水準を維持しています。また、個人消費も全体としては増加傾向にあるなど、需要面には持ち直しの動きが見られます。この間、雇用情勢は弱含みながら引き続き求職者が求職数を上回っており、生産活動は主力の電子部品や機械金属が増加基調にあるなど、県内経済はコロナ禍で依然厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しています。</p>																																																																					
	秋田県内の雇用情勢 秋田労働局職業安定部 令和2年12月分 令和3年1月29日公表	<p>〔概況〕令和2年12月の有効求人倍率（季節調整値）は1.27倍。前月は0.02ポイント上回る。（全国平均は1.06倍、前月と同水準。）</p> <p>有効求職者数（季節調整値）は前月に比べて1.0%増加、有効求職者数（同）は0.3%減少した。</p> <p>① 新規求職者数は8,131人、前年同月比2.5%（207人）減少。同比20か月連続で減少した。</p> <p>② 有効求職者数は21,388人、前年同月比6.3%（1,442人）減少。同比22か月連続で減少した。</p> <p>③ 新規求職者数は3,473人、前年同月比1.6%（55人）減少。同比15か月連続で減少した。</p> <p>④ 有効求職者数は16,044人、前年同月比9.1%（1,342人）増加。同比5か月連続で増加した。</p>																																																																					
	秋田県企業倒産状況 （株）東京商工リサーチ秋田支店 令和3年1月度 令和3年2月2日公表	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;"><small>（負債額1,000万円以上の企業倒産）</small></td> <td style="width: 20%; text-align: center;">倒産件数</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">0件</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">負債総額</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">0円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">前年同月比</td> <td style="text-align: center;">▲100.00%</td> <td></td> <td style="text-align: center;">▲100.00%</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">前年同月</td> <td style="text-align: center;">9件</td> <td></td> <td style="text-align: center;">15億2,000万円</td> </tr> </table> <p>2020年（令和2年）5月度以来、集計史上3度目の倒産発生ゼロ</p>	<small>（負債額1,000万円以上の企業倒産）</small>	倒産件数	0件	負債総額	0円		前年同月比	▲100.00%		▲100.00%		前年同月	9件		15億2,000万円																																																						
	<small>（負債額1,000万円以上の企業倒産）</small>	倒産件数	0件	負債総額	0円																																																																		
		前年同月比	▲100.00%		▲100.00%																																																																		
	前年同月	9件		15億2,000万円																																																																			
情報収集結果 秋田県中小企業団体中央会 令和3年1月分 令和3年2月15日公表	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="7">〔業界判断指数〕単位：%P</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">業界全体</td> <td style="text-align: center;">製造業</td> <td style="text-align: center;">非製造業</td> <td style="text-align: center;">売上高</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">収益状況</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">12月分DI</td> <td style="text-align: center;">-62.7</td> <td style="text-align: center;">-83.3</td> <td style="text-align: center;">-48.5</td> <td style="text-align: center;">-57.6</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">-62.7</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1月分DI</td> <td style="text-align: center;">-65.0</td> <td style="text-align: center;">-79.2</td> <td style="text-align: center;">-55.5</td> <td style="text-align: center;">-65.0</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">-60.0</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">比較増減</td> <td style="text-align: center;">-2.3</td> <td style="text-align: center;">4.1</td> <td style="text-align: center;">-7.0</td> <td style="text-align: center;">-7.4</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">2.7</td> </tr> </table>	〔業界判断指数〕単位：%P								業界全体	製造業	非製造業	売上高	収益状況		12月分DI	-62.7	-83.3	-48.5	-57.6	-62.7		1月分DI	-65.0	-79.2	-55.5	-65.0	-60.0		比較増減	-2.3	4.1	-7.0	-7.4	2.7																																				
〔業界判断指数〕単位：%P																																																																							
	業界全体	製造業	非製造業	売上高	収益状況																																																																		
12月分DI	-62.7	-83.3	-48.5	-57.6	-62.7																																																																		
1月分DI	-65.0	-79.2	-55.5	-65.0	-60.0																																																																		
比較増減	-2.3	4.1	-7.0	-7.4	2.7																																																																		
秋田県内の公共工事動向 東日本建設業保証株式会社 秋田支店 令和3年1月分 令和3年2月12日公表	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="7">対前年度増減率 件数19件減少、請負金額329.1%増加 （金額単位：百万円）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">区分</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">令和2年1月</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">令和3年1月</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">対前年度増減率（%）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">発注者</td> <td style="text-align: center;">件数</td> <td style="text-align: center;">請負金額</td> <td style="text-align: center;">件数</td> <td style="text-align: center;">請負金額</td> <td style="text-align: center;">件数</td> <td style="text-align: center;">請負金額</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">国</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">415</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">377</td> <td style="text-align: center;">-40.0</td> <td style="text-align: center;">-9.2</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">独立行政法人等</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">12</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">県</td> <td style="text-align: center;">18</td> <td style="text-align: center;">434</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">3,837</td> <td style="text-align: center;">-55.6</td> <td style="text-align: center;">782.8</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">市町村</td> <td style="text-align: center;">16</td> <td style="text-align: center;">172</td> <td style="text-align: center;">11</td> <td style="text-align: center;">219</td> <td style="text-align: center;">-31.3</td> <td style="text-align: center;">27.3</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">地方公社</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">その他※</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">-1</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: center;">41</td> <td style="text-align: center;">1,033</td> <td style="text-align: center;">22</td> <td style="text-align: center;">4,433</td> <td style="text-align: center;">-46.3</td> <td style="text-align: center;">329.1</td> </tr> </table> <p>※「その他」発注者：国、独立行政法人等、地方公共団体を除く国土交通大臣が指定する指定公共工事発注者</p>	対前年度増減率 件数19件減少、請負金額329.1%増加 （金額単位：百万円）							区分	令和2年1月		令和3年1月		対前年度増減率（%）		発注者	件数	請負金額	件数	請負金額	件数	請負金額	国	5	415	3	377	-40.0	-9.2	独立行政法人等	1	12	0	0	-	-	県	18	434	8	3,837	-55.6	782.8	市町村	16	172	11	219	-31.3	27.3	地方公社	0	0	0	0	-	-	その他※	1	-1	0	0	-	-	合 計	41	1,033	22	4,433	-46.3	329.1
対前年度増減率 件数19件減少、請負金額329.1%増加 （金額単位：百万円）																																																																							
区分	令和2年1月		令和3年1月		対前年度増減率（%）																																																																		
発注者	件数	請負金額	件数	請負金額	件数	請負金額																																																																	
国	5	415	3	377	-40.0	-9.2																																																																	
独立行政法人等	1	12	0	0	-	-																																																																	
県	18	434	8	3,837	-55.6	782.8																																																																	
市町村	16	172	11	219	-31.3	27.3																																																																	
地方公社	0	0	0	0	-	-																																																																	
その他※	1	-1	0	0	-	-																																																																	
合 計	41	1,033	22	4,433	-46.3	329.1																																																																	

県内	県内経済情勢報告 財務省東北財務局 秋田財務事務所 令和3年1月28日公表	項目	内容						
		総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある						
		個人消費	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある						
		生産活動	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある						
		雇用情勢	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている						
		設備投資	2年度は減少見込み						
		企業収益	2年度は減益見込み						
		企業の景況感	「上昇」超に転じている						
		住宅建設	前年を下回っている						
		公共事業	前年度を上回っている						
秋田県内全国企業短期経済観測調査結果 日本銀行秋田支店 2020年12月調査 令和2年12月14日公表	[業況判断D I] 単位：%ポイント	2020年	2020年	2021年					
		9月	12月	変化幅	3月(予測)	変化幅			
		全産業	-32	-12	20	-21	-9		
		製造業	-38	-10	28	-16	-6		
		非製造業	-28	-14	14	-23	-9		
東北	管内経済情勢報告 財務省東北財務局 令和3年1月28日公表	管内の経済動向 東北経済産業局 令和2年12月分 令和3年2月9日公表							
		全体の動向：緩やかに持ち直している 鉱工業生産：持ち直している 個人消費：持ち直している 住宅着工：弱まっている 公共投資：このところ増加している 設備投資：弱含みとなっている 雇用：弱い動きとなっている 企業倒産：落ち着いた動きとなっている							
		項目	内容						
		総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある						
		個人消費	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している						
		生産活動	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している						
		雇用情勢	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている						
		設備投資	2年度は減少見込み						
		企業収益	2年度は減益見込み						
		企業の景況感	「上昇」超に転じている						
住宅建設	前年を下回っている								
公共事業	前年度を上回っている								
全国	月例経済報告 内閣府 令和3年2月 令和3年2月19日公表	景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部に弱さがみられる。 ・個人消費は、このところ弱含んでいる。 ・設備投資は、このところ持ち直しの動きがみられる。 ・住宅建設は、おおむね横ばいとなっている。 ・公共投資は、堅調に推移している。 ・輸出は、増加している。 ・輸入は、持ち直しの動きがみられる。 ・貿易・サービス収支は、黒字となっている。 ・生産は、持ち直している。 ・企業収益は、感染症の影響により、非製造業では弱さがみられるものの、総じてみれば持ち直している。 ・企業の業況判断は、非製造業を中心にこのところ慎重さがみられる。 ・倒産件数は、このところ緩やかに減少している。 ・雇用情勢は、感染症の影響により、弱い動きとなっているなかで、雇用者数等の動きに底堅さもみられる。 ・国内企業物価は、このところ緩やかに上昇している。 ・消費者物価は、横ばいとなっている。 先行きについては、緊急事態宣言の解除後も感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを引き上げていくなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直していくことが期待される。ただし、内外の感染拡大による下振れリスクの高まりに十分注意する必要がある。また、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。							
		企業短期経済観測調査結果 日本銀行調査統計局 令和2年12月調査分 令和2年12月14日公表	[業況判断D I] 単位：%ポイント	<大企業>		<中小企業>		全規模合計	
				製造業	非製造業	製造業	非製造業	全産業	
				2020 / 9月	-27	-12	-44	-22	-28
				2020 / 12月	-10	-5	-27	-12	-15
			変化幅	17	7	17	10	13	